

学習支援ボランティア 養成講座

■ さまざまな事情により学習が遅れがちになってしまう
子どもたちの背景を理解し、寄り添いながら支援する
ために必要な知識や技法を学びます。

第1回 平成29年1月20日(金) 18時～20時
「子どもの理解、学習支援の意味」

第2回 平成29年1月下旬～2月中旬
「区内の学習支援の現場見学」



第3回 平成29年2月24日(金) 18時～20時
**「実践に活かせる技法、
ボランティアの心がまえ」**

会場：せやまる・ふれあい館 2階
※第2回は各団体の活動現場

対象：学習支援に関心がある人

募集：20人 ※講座全3回参加できる方



《申込方法》

氏名・住所・電話番号・年齢をご記入の上、
Fax、郵送または電話にてお申込み下さい

《申込先》

瀬谷区社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒246-0021 瀬谷区二ツ橋町469

せやまる・ふれあい館 2階

☎: 045-361-2117 Fax:045-361-2328

申込締切り：12月26日(月)

共催／瀬谷区役所 生活支援課
瀬谷区社会福祉協議会

講師紹介

第1回 講師

NPO法人さいたまユースサポートネット

代表理事 青砥 恭 氏

元埼玉県立高校教諭。現在は明治大学にて、教育学の講師をしている。「子ども・若者と貧困」を独自の視点で研究し、多くのマスコミがその研究内容を紹介している。著書に「ドキュメント高校中退～いま、貧困が生まれる場所～」共著に「若者の貧困・居場所・セカンドチャンス」などがある。

教育学、教育社会学、教育方法に関する論文も多数ある。

第3回 講師

NPO法人さいたまユースサポートネット

さいたま市学習支援事業運営責任者 金子 由美子 氏

川口市立中学校養護教諭として30年以上、不登校や性の問題に取組み、保健室には多くの生徒からの相談が寄せられていた。

平成28年4月から、さいたまユースサポートネットの学習支援事業運営責任者として、学生ボランティアおよびスタッフを束ねる。

NPO法人 さいたまユースサポートネットの取組み

◆独自事業「たまり場」

利用者と支援者の垣根を越えた若者のコミュニティとなり、自分の生きがいや役割、社会性、生きる意欲を見直す場となっている。

◆さいたま市委託事業「さいたま市生活困窮者学習支援教室」

学校の学習や受験を徹底サポートし、生徒たちの学習上の悩みを解決する。

教室では、教育や福祉などを学ぶ大学生を中心としたボランティアがていねいに教えていく。

◆さいたま市委託事業「さいたま市若者自立支援ルーム」

不登校、引きこもり、障がい、貧困などのリスクから生きにくさを抱え、居場所のない子ども・若者のための常設の「居場所」を作る。